

看護師国家試験対策  
出題基準 4 目標別に分かれた全 4 冊

# 必修問題対策トレーニング

4 冊全て学習すれば必修問題の小項目 252 をほぼ網羅 !!

人口、法律など  
暗記項目がズラリ!



●目標 I - 50 問

発達課題、看護  
業務の知識が集結



●目標 II - 50 問

解剖生理・疾病  
などの原点学習に



●目標 III - 100 問

知ってて当然。  
看護技術総ざらい



●目標 IV - 100 問

2026 年度版

●受験可能期間

2026年 4/6 (月) ~ 2027年 3/26 (金)

●受験対象学年

低学年	中学年	高学年
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

●成績発送スケジュール

スピーディに成績表をお送りします。下記「マークシート締切日(必着)\*」を目安に試験実施日をご設定ください。

最高学年											
マークシート 締切日(必着)	4/23 (木)	5/21 (木)	6/18 (木)	7/15 (水)	8/13 (木)	9/10 (木)	10/7 (水)	11/12 (木)	12/10 (木)	1/7 (木)	1/28 (木)
成績表 発送日	4/28 (月)	5/26 (火)	6/23 (火)	7/21 (火)	8/18 (火)	9/15 (火)	10/13 (火)	11/17 (火)	12/15 (火)	1/13 (水)	2/3 (水)

低・中学年													
マークシート 締切日(必着)	4/23 (木)	5/21 (木)	6/18 (木)	7/15 (水)	8/13 (木)	9/10 (木)	10/7 (水)	11/12 (木)	12/10 (木)	1/7 (木)	2/15 (月)	3/4 (木)	3/29 (月)
成績表 発送日	4/28 (月)	5/26 (火)	6/23 (火)	7/21 (火)	8/18 (火)	9/15 (火)	10/13 (火)	11/17 (火)	12/15 (火)	1/13 (水)	2/18 (木)	3/9 (火)	4/1 (木)

\*「マークシート締切日(必着)」…消印は無効ですので、ご注意ください。

●受験料 (税込価格)

全 4 目標セット (目標 I ~ IV)



お 1 人様 ~~6,000 円~~ → 3,900 円

目標 III & IV セット



お 1 人様 ~~3,600 円~~ → 2,800 円

単 品



目標 I (50 問) お 1 人様 1,200 円

目標 II (50 問) お 1 人様 1,200 円

目標 III (100 問) お 1 人様 1,800 円

目標 IV (100 問) お 1 人様 1,800 円

講義も受ければ  
更に合格まっしぐら!



※講義は別途オプション料金がかかります。

# 医教のこだわりポイント



- ① 全ての看護学習は必修問題から始まります
- ② 目標ごとにメリハリのきいた問題たっぷり計 300 問!
- ③ 低・中学年生は基礎学習、受験生は合格ライン突破の 1 点獲得

## 解答解説書

**チェックBOX**  
繰り返し学習は効果抜群!  
得意な問題、不得意な問題が一目でわかります

**解説**  
なぜ○か、なぜ×か  
解説でしっかり理解できる

**Check × Check**  
問題のテーマに関する  
多角的な情報・  
周辺知識を補足

CHECK BOX  
   この問題のポイント **体液**

目標 Ⅲ 大項目 10 中項目 A 人体の基本的な構造と正常な機能

【問題 9】成人の全体重の約40%を占めるのはどれか。  
 1. 水分  
 2. 血漿  
 3. 間質液  
 4. 細胞内液

正解 / 4  
 1. × 水分(体液)は、細胞内液、細胞外液を合わせたもので、全体重の約60%を占める。  
 2. × 細胞外液は血漿と間質液からなり、全体重の約20%を占めている。血漿は全体重の約5%、間質液は全体重の約15%を占める。  
 3. × 約5%、間質液は全体重の約15%を占める。  
 4. ○ 全体重の約40%を占めるのは細胞内液である。その他に、固形成分(骨、脂肪など)も該当する。

**Check × Check**

<体液>  
 ・体液とは、体内の水分とそこに溶解している電解質や栄養素を含んだ水溶液である。  
 ・体液は、全体重の約60%を占め、そのうちの約40%が細胞内液、約20%が細胞外液で、細胞外液のうち血漿が約5%、間質液(組織液)が約15%である。  
 ・細胞外液と細胞内液を比較すると、細胞外液の濃度が主に高いのは、ナトリウム(Na<sup>+</sup>)、クロール(Cl<sup>-</sup>)、カルシウム(Ca<sup>2+</sup>)であり、細胞内液の濃度が主に高いのは、カリウム(K<sup>+</sup>)、マグネシウム(Mg<sup>2+</sup>)である。

●体液の区分

全体重	
固形成分 40%	水分(体液) 60%
	細胞内液 40%
	細胞外液 20%
	間質液 15% → 消化管、腎臓、皮膚 血漿 5%

水分(体液)は、細胞内液と、細胞外液である間質液と血漿に分けられる。  
 図中の→は、体液の移動が可能な向きを示している。

**この問題のポイント**  
教科書での  
振り返り学習に役立つ

**出題基準**  
国試出題の意図を  
理解する

**設問・選択肢**  
問題内容はもちろん、  
選択肢も厳選



\*解剖生理学の動画講義全 138 コンテンツ計 21 時間分を無料でご覧になれます。詳細案内は解答解説書内に掲載しています。視聴開始は原則、試験終了後からとなります。

## 受験時送付物

- ・問題冊子
- ・マークシート
- ・解答解説書 (A5 版サイズ)
- ・マークシート返却用封筒
- ・試験実施関連書類一式
- ・納品・請求書関連書類一式

## 成績分析

最高学年と低・中学年で母集団を分けて成績処理を行っております。

- ・問題別正答率表 (学内・全国の問題別正答率、選択肢別解答率)
- ・受験者成績一覧 (学校順位・偏差値、受験者の個人データ (得点・順位・偏差値など) など)
- ・個人別成績表 (得点、偏差値、正誤、問題別正答率など)

\*データが必要な場合は、お声かけください。



## 問題数と試験時間

	問題数	配点	解答時間	試験時間
目標 I	50 問	1 点	1 分 / 1 問	50 分
目標 II	50 問	1 点	1 分 / 1 問	50 分
目標 III	100 問	1 点	1 分 / 1 問	100 分 (1 時間 40 分)
目標 IV	100 問	1 点	1 分 / 1 問	100 分 (1 時間 40 分)

\*試験時間は「看護師国家試験」の解答時間を参考に設定しております。実際に行う試験時間は、学校様でお決めください。

# 必修対策、医教が分冊なのはどうして？

ご存知の通り、国家試験の必修問題は絶対基準で採点され、50問中40問以上の正答が求められます。いわば、どの目標でも8割の得点が必要であり、下記の各目標の出題数を見てもわかるように、例えば、目標ⅠとⅡでは各8問、目標ⅢとⅣでは各12問ずつ正答しなければ、絶対基準をクリアできないことになります。

目標	内容	国試出題数	絶対基準の8割を超えるため
目標Ⅰ	統計値、関係法規、社会保障制度	10問	8問正答
目標Ⅱ	発達課題、看護活動の場に関する法律等	10問	8問正答
目標Ⅲ	解剖生理学、病理病態学、薬理学	15問	12問正答
目標Ⅳ	看護技術	15問	12問正答
合計		50問	40問正答

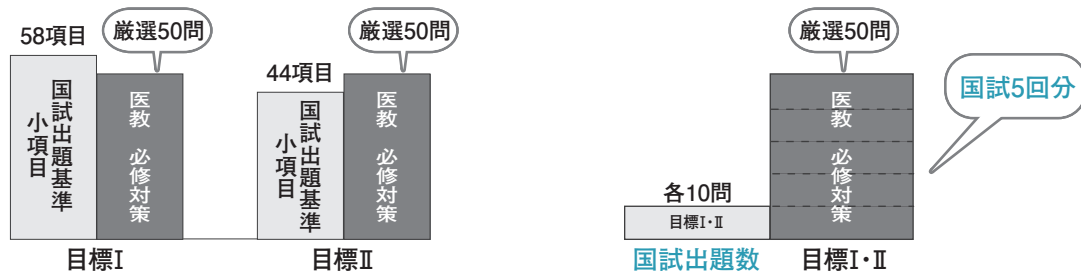
8割の得点  
絶対基準の壁をクリアするために医教が用意した問題数は…

医教の問題数
50問
50問
100問
100問
300問！

「1点も落としたいくない！」からこそ、医教は目標Ⅰ～Ⅳを「分冊」とし、がっちりと1分野ずつ学んでいく方式を採用しました。

## 目標ⅠとⅡは業界随一の問題数！

暗記すべき内容の多い目標Ⅰ・Ⅱ。しかも、社会保障関連や少子高齢化に関する統計値等は、国家試験全体で出題が強化されているポイントです。基本中の基本である必修レベルの内容を理解することで、制度の仕組みや根本が理解でき、専門分野での詳細な内容への理解も深まります。



### 目標Ⅰポイント

人口動態などの統計データ、国の施策に基づく法律の改正など「最新の動向」をしっかりチェック！

看護師になるために知っておくべき  
統計調査や社会情勢を最新データで学べる！

目標Ⅰ Index(目次)より▶

出題基準項目	この問題のポイント
目標-大-中	
I-1-B) 健康に関する指標	総人口
I-1-B) 健康に関する指標	年齢別人口(老年人口)
I-1-B) 健康に関する指標	生産年齢人口
I-1-B) 健康に関する指標	将来推計人口
I-1-B) 健康に関する指標	世帯数
I-1-B) 健康に関する指標	出生数
I-1-B) 健康に関する指標	死亡の動向(0歳児の死因)
I-1-B) 健康に関する指標	悪性新生物の死亡数
I-1-B) 健康に関する指標	平均寿命

### 目標Ⅱポイント

成長発達各期の重要ポイントを充実させています。さらに、看護の活動とその機能の内容ももれなく出題しています。

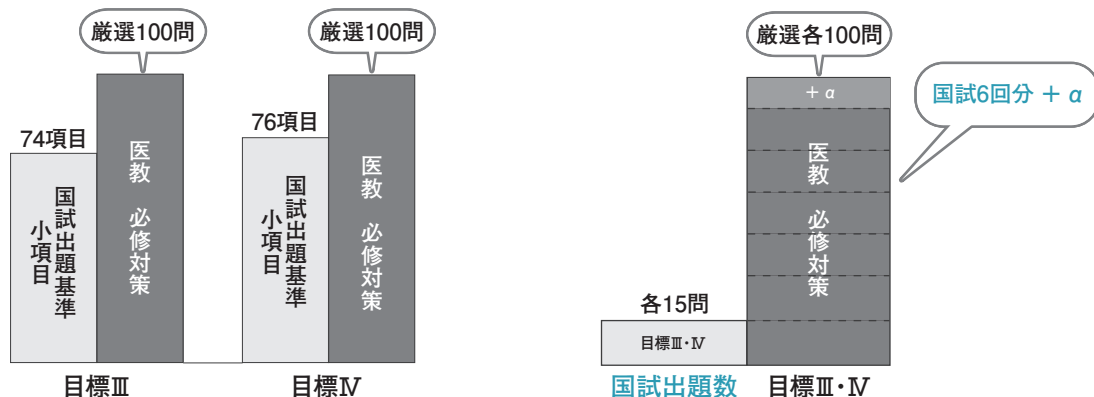
解説はわかりやすく丁寧！  
順序よく学習して、効率よく理解できる順番になっています。

目標Ⅱ Index(目次)より▶

出題基準項目	この問題のポイント
目標-大-中	
II-7-A) 胎児期	胎児の形態的発達
II-7-A) 胎児期	形態的発達と異常
II-7-B) 新生児・乳児期	発達の原則
II-7-B) 新生児・乳児期	乳児期の身体発育
II-7-B) 新生児・乳児期	乳児の1日体重増加量
II-7-B) 新生児・乳児期	乳児期の運動能力の発達
II-7-B) 新生児・乳児期	乳児期の運動能力の発達
II-7-B) 新生児・乳児期	栄養(離乳食)
II-7-B) 新生児・乳児期	親子関係

# 目標Ⅲと目標Ⅳ、 それぞれ100問も用意されているのはなぜ？

必修問題で確実に点数を取れるようにするには、なんとといっても出題基準小項目の総ざらい！！  
小項目数は、**目標Ⅲは74項目、目標Ⅳは76項目**ありますが、看護師国家試験の過去の問題を踏まえ、**分析・厳選した医教オリジナル問題の「必修問題対策トレーニング」**は、目標Ⅲ・目標Ⅳともに**100問**あるので出題項目が完全網羅できます！



## 目標Ⅲポイント

小項目「生活習慣病」は毎年出題されています！

生活習慣病だけでもこんなに多角的に学習できる！

目標Ⅲ Index(目次)より▶

出題基準項目	この問題のポイント
目標-大-中	
Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	生活習慣病
Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	糖尿病の合併症
Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	メタボリックシンドローム
Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	虚血性心疾患
Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	高血圧症の生活指導
Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	喫煙による健康障害

## 目標Ⅳポイント

さまざまな看護技術の基本知識が出題されます。

頻出の看護技術をめもれなく問題に！

目標Ⅳ Index(目次)より▶

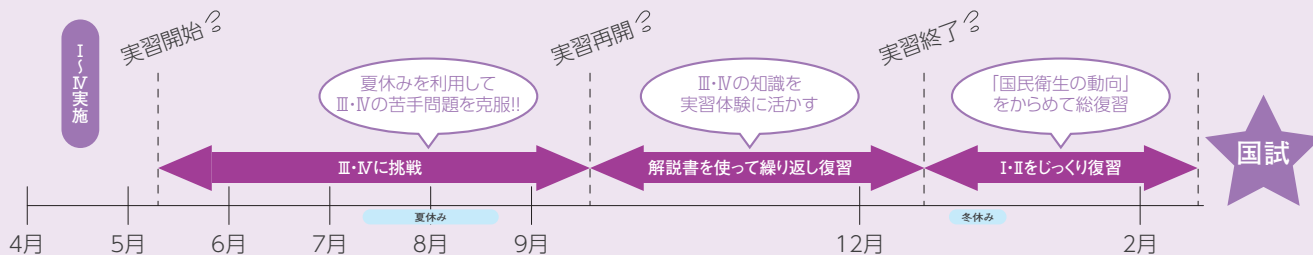
出題基準項目	この問題のポイント
目標-大-中	
Ⅳ-14-A) 食事	食事の環境整備
Ⅳ-14-A) 食事	食事介助
Ⅳ-14-A) 食事	誤嚥の予防
Ⅳ-14-B) 排泄	床上排泄
Ⅳ-14-B) 排泄	導尿
Ⅳ-14-B) 排泄	浣腸

## 学年別 効果的な使い方

### ■ 最高学年向け

国試に向けて、全目標まんべんなく勉強する必要があります。だからこそ、目標ごとの特徴を生かして、効率よくマスターしていただけます。

自分のペースにあわせて目標Ⅰ～Ⅳの各冊に挑戦！



### ■ 低・中学年向け

学生が苦手な「解剖生理学」と「病理病態学」の基本を集めた目標Ⅲ、看護技術の基礎である目標Ⅳをしっかり理解していることが、その後の学習や臨地実習、国試対策の土台となります。

専門分野Ⅰ	基礎看護学
専門分野	病理病態学 解剖生理学

低・中学年はまずこの2つ！

目標Ⅲ

目標Ⅳ

## 目標Ⅰ 出題基準一覧

問題	出題基準項目	この問題のポイント
	目標-大-中	
1	I-1-A) 健康の定義	世界保健機関<WHO>の定義
2	I-1-B) 健康に関する指標	総人口
3	I-1-B) 健康に関する指標	年齢別人口(老年人口)
4	I-1-B) 健康に関する指標	生産年齢人口
5	I-1-B) 健康に関する指標	将来推計人口
6	I-1-B) 健康に関する指標	世帯数
7	I-1-B) 健康に関する指標	出生数
8	I-1-B) 健康に関する指標	死亡の動向(0歳児の死因)
9	I-1-B) 健康に関する指標	悪性新生物の死亡数
10	I-1-B) 健康に関する指標	平均寿命
11	I-1-C) 受療の状況	有訴者率
12	I-1-C) 受療の状況	有訴者の状況
13	I-1-C) 受療の状況	受療率
14	I-1-C) 受療の状況	外来受療率
15	I-2-A) 生活行動・習慣	食事と栄養
16	I-2-A) 生活行動・習慣	高齢者の身体活動
17	I-2-A) 生活行動・習慣	睡眠
18	I-2-A) 生活行動・習慣	喫煙
19	I-2-A) 生活行動・習慣	ストレス
20	I-2-A) 生活行動・習慣	ライフスタイル(外食の割合)
21	I-2-B) 生活環境	大気(ダイオキシン類)
22	I-2-B) 生活環境	食品衛生
23	I-2-B) 生活環境	住環境(ホルムアルデヒド)
24	I-2-C) 社会環境	労働者のメンタルヘルス
25	I-2-C) 社会環境	職業と健康障害(アスベスト)
26	I-2-C) 社会環境	女性の労働環境
27	I-2-C) 社会環境	ワーク・ライフ・バランス
28	I-2-C) 社会環境	就労女性に関する法律
29	I-3-A) 医療保険制度の基本	医療保険の種類
30	I-3-A) 医療保険制度の基本	公的社会保険
31	I-3-A) 医療保険制度の基本	国民健康保険の保険者
32	I-3-A) 医療保険制度の基本	国民医療費
33	I-3-A) 医療保険制度の基本	後期高齢者医療制度
34	I-3-A) 医療保険制度の基本	特定健康診査の対象
35	I-3-A) 医療保険制度の基本	医療保険の給付
36	I-3-B) 介護保険制度の基本	介護保険の保険者
37	I-3-B) 介護保険制度の基本	被保険者
38	I-3-B) 介護保険制度の基本	給付の内容
39	I-3-B) 介護保険制度の基本	施設サービス
40	I-4-A) 基本的人権の擁護	個人の尊厳
41	I-4-A) 基本的人権の擁護	患者の権利
42	I-4-A) 基本的人権の擁護	自己決定権
43	I-4-A) 基本的人権の擁護	インフォームド・コンセント
44	I-4-A) 基本的人権の擁護	ノーマライゼーション
45	I-4-A) 基本的人権の擁護	個人情報の保護
46	I-4-B) 倫理原則	誠実、忠誠
47	I-4-C) 看護師等の役割	アドボカシー
48	I-5-A) 保健師助産師看護師法	看護師の業務
49	I-5-A) 保健師助産師看護師法	業務従事者届
50	I-5-B) 看護師等の人材確保の促進に関する法律	ナースセンター

## 目標Ⅱ 出題基準一覧

問題	出題基準項目	この問題のポイント
	目標-大-中	
1	II-6-A) 人間と欲求	マズローの基本的欲求
2	II-6-A) 人間と欲求	社会的欲求
3	II-6-B) 対象の特性	QOLの定義
4	II-6-B) 対象の特性	健康意識
5	II-6-B) 対象の特性	健康に対する意識
6	II-6-B) 対象の特性	障害の受容過程
7	II-7-A) 胎児期	胎児の形態的発達
8	II-7-A) 胎児期	形態的発達と異常
9	II-7-B) 新生児・乳児期	発達の原則
10	II-7-B) 新生児・乳児期	乳児期の身体発育
11	II-7-B) 新生児・乳児期	乳児の1日体重増加量
12	II-7-B) 新生児・乳児期	乳児期の運動能力の発達
13	II-7-B) 新生児・乳児期	乳児期の運動能力の発達
14	II-7-B) 新生児・乳児期	栄養(離乳食)
15	II-7-B) 新生児・乳児期	親子関係
16	II-7-C) 幼児期	身体発育の評価
17	II-7-C) 幼児期	運動能力の発達
18	II-7-C) 幼児期	言語の発達
19	II-7-C) 幼児期	社会性の発達
20	II-7-C) 幼児期	基本的生活習慣の確立(排泄)
21	II-7-C) 幼児期	基本的生活習慣の確立(食事)
22	II-7-D) 学童期	運動能力の発達、体力の特徴
23	II-7-D) 学童期	社会性の発達
24	II-7-E) 思春期	第二次性徴
25	II-7-E) 思春期	アイデンティティの確立
26	II-7-E) 思春期	親からの自立
27	II-7-F) 成人期	社会的責任と役割
28	II-7-F) 成人期	生殖機能の成熟と衰退
29	II-7-F) 成人期	基礎代謝の変化
30	II-7-G) 老年期	身体的機能の変化
31	II-7-G) 老年期	身体的機能の変化
32	II-7-G) 老年期	認知能力の変化
33	II-7-G) 老年期	心理社会的変化
34	II-8-A) 家族の機能	家族関係
35	II-8-B) 家族形態の変化	構成員の変化
36	II-8-B) 家族形態の変化	構成員の変化
37	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	病院の病床数
38	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	特定機能病院
39	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	助産所
40	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	訪問看護ステーション
41	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	訪問看護ステーション
42	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	介護保健施設
43	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	介護保健施設
44	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	地域包括支援センター
45	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	地域包括支援センター
46	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	保健所
47	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	学校
48	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	企業
49	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	チーム医療
50	II-9-A) 看護活動の場と機能・役割	退院調整

※「出題基準項目」「この問題のポイント」は変更になることがあります。

## 目標Ⅲ 出題基準一覧

問題	出題基準項目	この問題のポイント	問題	出題基準項目	この問題のポイント
	目標-大-中			目標-大-中	
1	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	内部環境の恒常性	51	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	運動麻痺
2	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	神経系	52	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	けいれん
3	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	神経系	53	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	生活習慣病
4	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	運動系	54	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	糖尿病の合併症
5	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	運動系(骨代謝)	55	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	メタボリックシンドローム
6	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	聴覚器の構造	56	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	虚血性心疾患
7	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	心臓の解剖と機能	57	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	高血圧症の生活指導
8	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	心臓の構造	58	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	喫煙による健康障害
9	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	血液	59	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	がんの分類
10	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	体液	60	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	がんの腫瘍マーカー
11	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	免疫系(抗体)	61	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	がんの転移
12	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	呼吸器系(気道の構造)	62	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	感染経路
13	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	横隔膜の構造と機能	63	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	垂直感染
14	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	膵臓の機能と構造	64	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	感染症の潜伏期間
15	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	消化酵素	65	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	流行性耳下腺炎
16	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	基礎代謝量	66	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	性感染症
17	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	泌尿器系	67	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	日和見感染症
18	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	体温調整に関わるホルモン	68	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	食中毒
19	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	パラソルモンの内分泌器官	69	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	ノロウイルス
20	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	男性ホルモンの分泌	70	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	薬物依存
21	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	女性ホルモンの分泌	71	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	うつ病
22	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	着床部位	72	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	統合失調症
23	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	胎児心音	73	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	双極性障害
24	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	分娩期の定義	74	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	不安障害
25	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	子宮復古	75	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	精神遅滞
26	Ⅲ-10-A) 人体の基本的な構造と正常な機能	染色体とDNA	76	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	ダウン症候群
27	Ⅲ-10-B) 人間の死	死の三徴候	77	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	腸重積症
28	Ⅲ-10-B) 人間の死	脳死判定	78	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	川崎病
29	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	ショック	79	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	せん妄
30	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	高体温	80	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	脱水
31	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	高体温疾患	81	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	認知症
32	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	高張性脱水	82	Ⅲ-11-B) 主要な疾患による健康障害	フレイル
33	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	新生児の黄疸	83	Ⅲ-11-C) 基本的な臨床検査値の評価	赤血球数の基準値
34	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	頭痛	84	Ⅲ-11-C) 基本的な臨床検査値の評価	血液生化学検査
35	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	乾性咳嗽	85	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	抗菌薬の副作用
36	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	喀血	86	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	結核の治療薬
37	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	末梢性チアノーゼ	87	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	抗癌薬の副作用
38	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	呼吸困難	88	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	ジギタリス服用時の看護
39	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	胸痛	89	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	狭心症治療薬
40	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	不整脈	90	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	降圧薬
41	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	腹痛	91	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	利尿薬
42	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	嘔吐	92	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	抗ヒスタミン薬
43	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	下痢を伴う疾患	93	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	副腎皮質ステロイド薬の特徴
44	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	便秘の原因	94	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	糖尿病治療薬
45	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	下血	95	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	SSRI
46	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	乏尿	96	Ⅲ-12-A) 主な薬物の効果と副作用(有害事象)	消炎鎮痛薬
47	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	浮腫	97	Ⅲ-12-B) 薬物の管理	禁忌薬
48	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	貧血	98	Ⅲ-12-B) 薬物の管理	禁忌薬
49	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	睡眠障害	99	Ⅲ-12-B) 薬物の管理	薬剤の管理方法
50	Ⅲ-11-A) 主要な症状と徴候	感覚障害	100	Ⅲ-12-B) 薬物の管理	薬理効果に影響する要因

※「出題基準項目」「この問題のポイント」は変更になることがあります。

## 目標Ⅳ 出題基準一覧

問題	出題基準項目	この問題のポイント	問題	出題基準項目	この問題のポイント
	目標-大-中			目標-大-中	
1	IV-13-A) コミュニケーション	言語的コミュニケーション	51	IV-15-C) 感染防止対策	衛生的手洗い
2	IV-13-B) コミュニケーション	非言語的コミュニケーション	52	IV-15-C) 感染防止対策	無菌操作
3	IV-13-A) コミュニケーション	面接技法	53	IV-15-C) 感染防止対策	防護用具の着脱
4	IV-13-A) コミュニケーション	面接技法	54	IV-15-C) 感染防止対策	手袋の取り扱い
5	IV-13-B) 看護過程	情報収集	55	IV-15-C) 感染防止対策	消毒薬の種類
6	IV-13-B) 看護過程	アセスメントの枠組み	56	IV-15-C) 感染防止対策	滅菌法
7	IV-13-B) 看護過程	計画立案	57	IV-15-C) 感染防止対策	針刺し事故防止
8	IV-13-B) 看護過程	看護計画の実施	58	IV-15-C) 感染防止対策	感染性廃棄物の取り扱い
9	IV-13-B) 看護過程	評価	59	IV-16-A) 栄養法	経管栄養法
10	IV-13-C) フィジカルアセスメント	乳児のバイタルサイン	60	IV-16-A) 栄養法	経管栄養法
11	IV-13-C) フィジカルアセスメント	血圧測定	61	IV-16-A) 栄養法	中心静脈栄養法の観察
12	IV-13-C) フィジカルアセスメント	体温の測定	62	IV-16-B) 薬物療法	与薬方法
13	IV-13-C) フィジカルアセスメント	意識レベルの評価(JCS)	63	IV-16-B) 薬物療法	15%塩化カリウム注射の与薬方法
14	IV-13-C) フィジカルアセスメント	意識レベル(GCS)	64	IV-16-B) 薬物療法	副作用の観察
15	IV-13-C) フィジカルアセスメント	呼吸状態の観察	65	IV-16-B) 薬物療法	中心静脈カテーテル挿入時の観察点
16	IV-13-C) フィジカルアセスメント	腸蠕動音の聴取	66	IV-16-C) 輸液・輸血管理	輸液ポンプ
17	IV-13-C) フィジカルアセスメント	運動機能の観察(関節可動域)	67	IV-16-C) 輸液・輸血管理	輸液ポンプ
18	IV-13-C) フィジカルアセスメント	運動機能の観察(徒手筋力テスト)	68	IV-16-C) 輸液・輸血管理	流量設定
19	IV-14-A) 食事	食事の環境整備	69	IV-16-C) 輸液・輸血管理	刺入部位の観察
20	IV-14-A) 食事	食事介助	70	IV-16-C) 輸液・輸血管理	点滴静脈内注射
21	IV-14-A) 食事	誤嚥の予防	71	IV-16-C) 輸液・輸血管理	輸血製剤
22	IV-14-B) 排泄	床上排泄	72	IV-16-C) 輸液・輸血管理	輸血の副作用
23	IV-14-B) 排泄	導尿	73	IV-16-C) 輸液・輸血管理	緊急時の輸血
24	IV-14-B) 排泄	浣腸	74	IV-16-D) 採血	動脈血採血の刺入部位
25	IV-14-B) 排泄	摘便	75	IV-16-D) 採血	静脈血採血の刺入部位
26	IV-14-B) 排泄	禁忌のケア	76	IV-16-D) 採血	採血方法
27	IV-14-C) 活動と休息	体位	77	IV-16-D) 採血	採血方法
28	IV-14-C) 活動と休息	体位変換	78	IV-16-E) 呼吸管理	酸素療法の原則
29	IV-14-C) 活動と休息	車椅子の移送	79	IV-16-E) 呼吸管理	酸素療法の原則
30	IV-14-C) 活動と休息	ボディメカニクス	80	IV-16-E) 呼吸管理	酸素ボンベの色
31	IV-14-C) 活動と休息	廃用症候群の予防	81	IV-16-E) 呼吸管理	酸素ボンベの使用可能時間
32	IV-14-C) 活動と休息	睡眠の援助	82	IV-16-E) 呼吸管理	酸素流量計
33	IV-14-D) 清潔	入浴の援助	83	IV-16-E) 呼吸管理	ベンチュリーマスク
34	IV-14-D) 清潔	清拭	84	IV-16-E) 呼吸管理	ネブライザー
35	IV-14-D) 清潔	口腔ケア	85	IV-16-E) 呼吸管理	鼻腔内吸引
36	IV-14-D) 清潔	洗髪	86	IV-16-E) 呼吸管理	気管内吸引
37	IV-14-D) 清潔	足浴	87	IV-16-E) 呼吸管理	体位ドレナージ
38	IV-14-D) 清潔	陰部洗浄	88	IV-16-F) 救急救命処置	気道の確保
39	IV-14-D) 清潔	整容(ひげそり)	89	IV-16-F) 救急救命処置	人工呼吸
40	IV-14-D) 清潔	点滴中の寝衣交換	90	IV-16-F) 救急救命処置	胸骨圧迫
41	IV-15-A) 療養環境	適切な病室環境	91	IV-16-F) 救急救命処置	直流除細動器
42	IV-15-A) 療養環境	病室の照度	92	IV-16-F) 救急救命処置	自動体外式除細動器(AED)
43	IV-15-B) 医療安全対策	転倒防止	93	IV-16-F) 救急救命処置	自動体外式除細動器(AED)の使用法
44	IV-15-B) 医療安全対策	誤薬の防止	94	IV-16-F) 救急救命処置	間接的圧迫止血法
45	IV-15-B) 医療安全対策	患者誤認の防止	95	IV-16-F) 救急救命処置	トリアージ
46	IV-15-B) 医療安全対策	誤嚥の防止	96	IV-16-F) 救急救命処置	トリアージタグ
47	IV-15-B) 医療安全対策	コミュニケーションエラーの防止	97	IV-16-G) 皮膚・創傷の管理	包帯法
48	IV-15-C) 感染防止対策	スタンダードプリコーションの感染源	98	IV-16-G) 皮膚・創傷の管理	創傷の管理
49	IV-15-C) 感染防止対策	感染経路別予防策	99	IV-16-G) 皮膚・創傷の管理	米国褥瘡諮問委員会<NPUAP>の分類
50	IV-15-C) 感染防止対策	手指衛生	100	IV-16-G) 皮膚・創傷の管理	褥瘡の予防

※「出題基準項目」「この問題のポイント」は変更になることがあります。

# 活用のバリエーション例



【必修問題対策トレーニング】の他教材との組み合わせ例をご紹介します。  
その他、貴学の状況やお悩みに合わせた提案も可能ですので、ぜひご相談ください！

## 1 <低学年向け> 苦手意識を1年生のうちに取り払う

1年生のうちに、解剖生理の弱点を補強して苦手意識を克服しておけば、その後がグッとスムーズに。

必修問題対策トレーニング  
目標 III

+

解説講義 (6時間)

概算価格 8,400円/人

## 2 <中学年向け> 一足先にスタートダッシュ

押さえるべき必修は冬までに総ざらい。近年、最高学年に進級する前の3月に240問形式の模試を受験する学校が増えています。4月以降の実習のハードスケジュールを考えれば、一足先に国試対策を始めるのが得策！あわせて、解説講義を受講すれば、合格に向けたモチベーション作りにもなります！

必修問題対策  
トレーニング

+

看護師模試  
基礎問題篇

+

解説講義 (6時間)

概算価格 12,700円/人

## 3 <最高学年向け> サクセスセットで、合格ライン突破

【看護師国家試験対策模擬試験 基礎問題篇】の成績分析票から判明した必修問題の苦手ポイントは、頻出問題を網羅している【必修問題対策トレーニング】でしっかり補強。【看護師国家試験対策模擬試験 予想問題篇】で総まとめを！

看護師模試  
基礎問題篇

+

必修問題対策  
トレーニング

+

看護師模試  
予想問題篇

概算価格 6,800円/人

### ● お得なセット商品

#### 最強のサクセスセット

##### セット内容

看護師国家試験対策模擬試験

基礎問題篇

+

予想問題篇

+

必修問題対策  
トレーニング  
全4目標セット

お1人様

~~8,300円~~

→

**6,800円**

ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください

0120-937-599

携帯電話からもご利用いただけます